

仕 様 書

1. 件 名 令和4年度局所排気装置等の定期自主検査(千葉地区)
2. 数 量 一式
3. 目 的 本件は、労働安全衛生法第 45 条(定期自主検査)の他、有機溶剤中毒予防規則及び特定化学物質障害予防規則に基づく局所排気装置等及び排ガス処理装置の定期自主検査を実施し、適正な作業環境管理に努めるためのものである。
4. 実施場所 住所:千葉県千葉市稲毛区穴川 4 丁目 9 番 1 号
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 千葉地区
5. 履行期限 令和5年2月28日
6. 業務内容 局所排気装置等及び排ガス処理装置の定期自主検査 一式
 - (1) 対象装置
別紙1「局所排気装置等設置場所一覧(千葉)」のとおり
※型式等が不明な装置の現場確認を希望する場合は、当機構監督職員に連絡のうえ入札参加者又は受注者が現地にて確認を行うものとする。
 - (2) 検査方法及び記録
労働安全衛生法第 45 条第 3 項に基づく平成 20 年 3 月 27 日基発第 0327001 号厚生労働省労働基準局長通知に定める「局所排気装置の定期自主検査指針」に準ずることとし、一般的な囲い式フードの制御風速の測定にあつては、前面開口高さを半開の位置において 16 測定点を原則とする。(別紙 2「点検表(千葉)」2-1、2-2、2-3、2-4 参照)
 - (3) 検査時期
検査時期は 12 月～1 月を予定している。詳細な日程については監督職員と協議の上、決定するものとする。
 - (4) 部品交換等の修繕は実施しない。
7. 必要資格
 - (1) 作業者のうち 1 名以上が、局所排気装置定期自主検査者講習を修了した者であること。
8. 提出図書
 - (1) 作業計画書 …… 1 部
以下の各項目を含む作業計画書を、契約締結後、速やかに提出し、監督職員の確認を受けること。変更が生じる場合は、監督職員確認の上、速やかに提出すること。
 - ① 履行体制図
 - ② 作業員名簿 :個人未定の場合は人数まで。ただし、上記 7.必要資格に示す有資格者の氏名は必須。

- ③ 作業手順
- ④ 緊急時体制図 : 連絡先電話番号を含めること。

(2) 作業報告書

検査完了後、以下各項目を含む作業報告書を速やかに提出すること。

- ① 業務完了報告書(任意様式) …… 1部
- ② 定期自主検査結果報告書(指定様式 別紙 2 参照) …… 1部及び電子媒体(CDROM 等)

- ・検査結果から改善が必要な場合は、検査時の状況を踏まえて対策案の助言を記載すること。交換が必要な部品については、型番等を記載すること。
- ・報告書の冒頭に、定期自主検査結果の一覧表を付け加えること。

9. 検査 作業完了後、当機構職員が、所定の要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。

10. その他

- (1) 作業にあたっては、関係法令を遵守し、作業員の安全に十分配慮すること。
- (2) 放射線管理区域又は動物管理区域に立ち入る場合は、当機構の定める諸規程を遵守するとともに、案内者の指示に従い入・退域し、また、作業を行うこと。
- (3) 本業務を通じて知ることとなった当機構に係る機密情報は、法律に別段の定めがある場合を除き、当機構の許可なく第三者に漏らしてはならない。本件業務を完了した後も同様とする。
- (4) 業務の実施に必要な電力、水は、当機構より提供する。
- (5) 業務の実施に必要な機器、材料及び消耗品等はすべて受注者の負担とする。
- (6) 作業に伴う発生材は、受注者が当機構外に搬出して処理すること。処理に当たっては、関係法令に従い適切に処理すること。
- (7) 受注者は、当機構及び第三者の設備や機器等に損傷を与えないよう十分に注意して行うこと。損傷等与えた場合には、速やかに監督職員に報告し、その指示により原状に復すること。
- (8) 受注者は、作業時に事故、火災、その他異常が発生し、またはこれを発見した場合は、応急措置を講ずるとともに速やかにその状況を監督職員に報告し、指示に従うものとする。
- (9) 日程調整他詳細は、当機構監督職員と協議のこと。

(要求者)

部課(室)名: 技術安全部保安管理課

氏名: 内海 和紀

別紙 1 局所排気装置等設置場所一覧(千葉)

No	棟	階	部屋番号	部屋名	方式	メーカー	型番 (不明な場合 → W. D. H)	排ガス処理 装置等	排気ファン 設置箇所	排気ファン 設置台数	排気ファン メーカー	排気ファン 型番
1	第1研究棟	2階	F213	実験室	ドラフトチャンパー	OBATA	OS1-特	-	6F F-R03(集合1)	1	ミヤバ	PMF
2	第1研究棟	3階	F301-303	実験室	ドラフトチャンパー	ASPEC	W1200 D750 H2200	-	6F 屋上小屋 (集合2)	1	エバラ	NO2 1/2SRMOS
3	第1研究棟	3階	F306	グリーンルーム	ドラフトチャンパー	ガルトン	スクラパー付オーンドラフト W1600 D1000 H2200	湿式・横置き	6F屋上南	1	KYOWA	100KS II RH-RB
4	第1研究棟	3階	F306	グリーンルーム	ドラフトチャンパー	ガルトン	W1320 D1000 H2200	-				
5	第1研究棟	3階	F317-318	実験室	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	AF-1500BC	-	3F屋外庇上	1	セイコー化工機	CES101D-RH-B
6	第1研究棟	4階	F404-406	実験室	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	AFG-STP-1200E	湿式・横置き	6F屋上南	1	KYOWA	100KS4RH-O
7	第1研究棟	4階	F419	実験室	ドラフトチャンパー	OBATA	W1500 D850 H2230	-				No.1,2と同
8	第1研究棟	5階	F518-519	実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-11BK	-				
9	第1研究棟	5階	F520-521	実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DGH8S-L	-	6F屋上北	1	セイコー化工機	NSF151LH
10	第1研究棟	5階	F524-525	実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	ECD-2-1300BEW	-	6F屋上北	1	セイコー化工機	NSF102-RH
11	第1研究棟	6階	FR01	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	ガルトン	TNQ-SBT-1200ES	-	最屋上(塔屋2F)	1	セイコー化工機	CES101-RH2-B
12	第2研究棟	1階	G101-102	ヒト皮膚再生実験室	ドラフトチャンパー (卓上フード)	-	W700 D550 H900	-	装置内蔵	1	-	-
13	第2研究棟	2階	G205	細胞組織実験室	ドラフトチャンパー (卓上フード)	-	W750 D600 H1250	-	装置上部	1	プラスチック開発	150-ST5
14	第2研究棟	2階	G212-214	第5チーム実験室	ドラフトチャンパー (卓上フード)	Iuchi	W800 D520 H1550	-	4F屋上東	1	プラスチック開発	150-DL-1
15	第2研究棟	3階	G303-304	動物・組織実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-11AK	-	4F屋上西	1	KYOWA	100NSK III LH-O
16	第3研究棟	地下	LB117	土壌科学実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	スクラパー付オーンドラフト W1320 D1070 H2230	湿式・横置き	4F屋上	1	セイコー化工機	NSF152.RH
17	第3研究棟	1階	L115	グリーン実験室-2	ドラフトチャンパー	OBATA	スクラパー付オーンドラフト W900 D900 H2230	湿式・横置き	4F屋上	1	プラスチック開発	-
18	第3研究棟	1階	L115	グリーン実験室-2	ドラフトチャンパー	OBATA	スクラパー付オーンドラフト W1300 D900 H2230	湿式・横置き	4F屋上	1	プラスチック開発	-
19	第3研究棟	1階	L116	グリーン実験室-1	ドラフトチャンパー	OBATA	W1505 D800 H2250	-	4F屋上	1	セイコー化工機	NSF152.LH
20	第3研究棟	1階	L121	環境化学実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-17CK	湿式・上置き	4F屋上	1	セイコー化工機	NSF152.RH
21	第3研究棟	1階	L121	環境化学実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-11AK	-	4F屋上	1	セイコー化工機	NSF152.RH
22	第3研究棟	4階	L405	試薬室	ドラフトチャンパー	OBATA	OSK-SR-1500	上部・フィルター	装置上部or天井裏	1	プラスチック開発	200BBL4
23	第3研究棟	4階	L412	DNA解析・アレイ解析室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-11AK	-	5F屋上	1	セイコー化工機	NSF152.RH
24	実験動物研究棟	2階	C201	標本作製室	スロット	-	排気口 W330 H90 x4	-	装置	1	-	-
25	実験動物研究棟	2階	C203	共同細胞培養実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	W1200 D650 H2350	-				
26	実験動物研究棟	2階	C204	共同細胞培養実験室	スロット	-	排気口 W185 H100 x8	-	1FDS	1	テラル	CLP-No.3-TV-R-OB-ND
27	実験動物研究棟	2階	C204	共同細胞培養実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	W1200 D750 H2350	-				
28	実験動物研究棟	2階	C209	実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	W1800 D750 H2300	-				
29	実験動物研究棟	3階		衛生検査室(1)	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	OM321 W780 D500 H1150	-	装置内蔵	1	-	-
30	実験動物研究棟	3階		衛生検査室(1)	ルーバー	トキマ製作所	W1080 D670 H1570	-	装置内蔵+5F屋上RIファンルーム	2	テラル	CLF6-NO.2-TV-R-OB-B
31	画像診断棟	1階		汎用ホットラボ (SPECT金属RI)	ドラフトチャンパー	ガルトン	W1200 D570 H1500	-				
32	画像診断棟	1階		汎用ホットラボ (SPECT金属RI)	ドラフトチャンパー	ガルトン	W1200 D570 H1500	-	4F屋上ファン室 FE107	1	テラル	FTF302-LR-B
33	画像診断棟	1階		品質検査室	ドラフトチャンパー	ガルトン	W900 D560 H1500	-				
34	画像診断棟	3階		生化学実験室A	ドラフトチャンパー	ガルトン	W1800 D760 H2200	-	同室天井裏	1	テラル	AEP45-ND
35	画像診断棟	3階		生化学実験室A	ドラフトチャンパー	ガルトン	W1200 D760 H2200	-				
36	画像診断棟	3階		生化学実験室B	ドラフトチャンパー	ガルトン	W1800 D760 H2200	-	同室天井裏	1	テラル	AEP45-ND
37	画像診断棟	3階		生化学実験室B	ドラフトチャンパー	ガルトン	W1200 D760 H2200	-				
38	探索研究棟	1階		動物CT室	スロット	-	-	-	屋上塔屋	1	セイコー化工機	NSF202-LL2-S
39	探索研究棟	1階		動物CT室	キャビネ	-	-	-				
40	探索研究棟	1階		検査室	プッシュプル型換気装置	トルネックス	LF-36PU+LF36SU (水平流式)	-	装置内蔵	2	-	-
41	探索研究棟	4階		化学実験室	ドラフトチャンパー (ガソルニア型)	オリエンタル技研	GCP-1500 II	-	5F屋外 (卓上フード)	1	セイコー化工機	FTF203-RR1-S
42	探索研究棟	4階		化学実験室	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	AFG-SD-1800ES	-				
43	探索研究棟	4階		化学実験室	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	AFG-SD-1800ES	-	5F屋外 ドラフトチャン	2	セイコー化工機	NSF152-LL2-S
44	探索研究棟	4階		化学実験室	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	AFG-SD-1800ES	-				
45	探索研究棟	4階		化学実験室	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	AFG-SD-1800ES	-				
46	低線量影響実験棟	4階	E401	標本作製室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF15A (卓上型) W1500 D750 H1500	-				
47	低線量影響実験棟	4階	E401	標本作製室	ドラフトチャンパー	ガルトン	特型 (オーケイン) W1500 D900 H2300	-	屋上 (R階)	1	セイコー化工機	NSF 202-RH2-S
48	低線量影響実験棟	4階	E401	標本作製室	ルーバー	ガルトン	特型 (ドラフトベンチ) 排気口 W230 H100 x8	-				
49	低線量影響実験棟	4階	E402	解剖室	ドラフトチャンパー	ガルトン	特型 (オーケイン) W1500 D900 H2300	-	屋上 (R階)	1	セイコー化工機	NSF152-LH2-S
50	低線量影響実験棟	4階	E402	解剖室	ルーバー	ガルトン	特型 (ドラフトベンチ) 排気口 W230 H100 x8	-				
51	低線量影響実験棟	4階	E402	解剖室	ルーバー	ガルトン	特型 (ドラフトベンチ) 排気口 W230 H100 x4	-				
52	低線量影響実験棟	4階	E410	分子生物学実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF11EA	-	屋上 (R階)	1	セイコー化工機	NSF102-LH2-S
53	低線量影響実験棟	4階	E411	病理実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF15A	-	屋上 (R階)	1	セイコー化工機	NSF102-LH2-S
54	低線量影響実験棟	4階	E411	病理実験室	キャビネ	-	-	-				
55	サイクロロン棟	地下	B101	第2セシウムラボ	ドラフトチャンパー	中澤製作所+クワイティス	W1200 D900 H2400	湿式・横置き	装置上部+2F機械室(204)FAF8	3	エバラ	FAF-8
56	サイクロロン棟	地下	B101	第2セシウムラボ	ドラフトチャンパー	中澤製作所+クワイティス	W1200 D900 H2400	湿式・横置き				
57	サイクロロン棟	地下	B102	第4ホットラボ	ドラフトチャンパー	中澤製作所	W1200 D900 H2400	上部・フィルター	2F機械室(204)			No.57,58と同
58	サイクロロン棟	1階	117	ホットラボ室	ドラフトチャンパー	井内盛栄堂	ASHU-1200	-	2F機械室(204)	1	FAF-3 エバラ	FAF-3
59	サイクロロン棟	1階	117	ホットラボ室	ドラフトチャンパー	中沢製作所	W1200 D830 H2000	-				
60	サイクロロン棟	2階	201	第3ホットラボ室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-11AK	-				
61	サイクロロン棟	2階	201	第3ホットラボ室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-11AK	-				
62	サイクロロン棟	2階	201	第3ホットラボ室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-11AK	-	2F機械室(204)	1	FAF-6 テラル	CMF II NO.3 1/2-TV-R-RS-B
63	サイクロロン棟	2階	201	第3ホットラボ室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-11AK	-				
64	サイクロロン棟	2階	201	第3ホットラボ室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-11J5	-				
65	サイクロロン棟	2階	201	第3ホットラボ室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-11J5	-				
66	ボジロン棟	2階	201	化学実験室 (ガソルニア型)	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	W1800 D1000 H2200	-	2FL排気機械室	1	エバラ	1K
67	分子イメージング棟	1階	S106	分子・細胞生物実験室	ドラフトチャンパー	島津製作所	CBR hume hood W1200 D780 H2200	-				
68	分子イメージング棟	1階	S107	プローブ開発室	ドラフトチャンパー	島津製作所	CBR Fume Hood W1200 D780 H2200	-	5F機械室 S-504	1	テラル	CMF II-No.4 TH-R-RS-B
69	分子イメージング棟	1階	S107	プローブ開発室	ドラフトチャンパー	島津製作所	CBR Fume Hood W1200 D780 H2200	-				
70	分子イメージング棟	2階	S201	MRトレーサー室	ドラフトチャンパー	島津製作所	CBR Fume hood W1500 D780 H2400	上部・フィルター	5F機械室 S-503	1	テラル	CMF II-No.2-TV-L-RS-B
71	分子イメージング棟	2階	S201	MRトレーサー室	ドラフトチャンパー	島津製作所	CBR Fume hood W1500 D780 H2400	上部・フィルター				
72	被ばく医療共同研究施設	1階	D112	実験室(1-2)	ドラフトチャンパー	ガルトン	DFC10-AA18-AA40	-	屋上 (8F)	1	セイコー化工機	FE101 : FTB-401B-RH
73	被ばく医療共同研究施設	1階	D113	実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DFC15-KA15-RA40	-	屋上 (8F)	1	セイコー化工機	FE103 : FTB-401B-RH
74	重粒子治療推進棟	5階	R501	動物病理組織実験室	スロット	-	排気口 W230 H90 x2	-	屋上 (6F)	1	セイコー化工機	SF101 RH
75	重粒子治療推進棟	5階	R501	動物病理組織実験室	スロット	-	排気口 W230 H90 x2	-	屋上 (6F)	1	セイコー化工機	SF151 LH
76	重粒子治療推進棟	5階	R502	動物病理実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-13HR	-	屋上 (6F)	1	セイコー化工機	SF101 LH
77	重粒子治療推進棟	5階	R503	生化学実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DF-13HR	-	屋上 (6F)	1	セイコー化工機	SF151 RH
78	重粒子治療推進棟	5階	R505	生物実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DH13HR	-	屋上 (6F)	1	セイコー化工機	SF151 LH
79	重粒子治療推進棟	5階	R507	細胞実験室	ドラフトチャンパー	ガルトン	DH13HR	-	屋上 (6F)	1	セイコー化工機	SF151 RH
80	発がん解析棟	1階	103	形態解析室	プッシュプル型換気装置	オリエンタル技研	RCR-ST-1500E	-	屋上	1	セイコー化工機	CES101
81	DNA情報解析棟	1階	103	実験室3	ドラフトチャンパー	OBATA	OS15 SRV	-	屋上	1	プラスチック開発	200DL-1
82	DNA情報解析棟	1階	102	実験室4	卓上フード	ガルトン	DFD10-AV09-AA0T	-	装置上部	1	ガルトン	M5D-N2
83	研究室A棟	1階	109	海洋化学実験室(2)	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	SCV-II-1300	湿式・横置き	棟外-1	1	ミヤバ	VFM No.1
84	研究室A棟	1階	110	海洋化学実験室(1)	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	GX-II-1500-2	湿式・横置き	棟外-2	1	ミヤバ	VFM No.1
85	研究室A棟	1階	110	海洋化学実験室(1)	ドラフトチャンパー	オリエンタル技研	GX-II-1500-1	湿式・横置き				
86	研究室B棟	2階	207	研究室7	ドラフトチャンパー	アズワン	LF-600	-	装置内蔵	1	-	-

No	棟	階	部屋 番号	部屋名	方式	メーカー	型番 (不明な場合 → W. D. H)	排ガス処理 装置等	排気ファン 設置箇所	排気ファン 設置台数	排気ファン メーカー	排気ファン 型番
87	環境放射線影響研究棟	1階	V113	動物実験室(1)	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNG-RT-1200 SUS	-	4F放管排風機室 V404 (集合-管)			
88	環境放射線影響研究棟	2階	V206	細胞実験室	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNG-RT-1200 SUS	-		2	ミツバ	LLB No.2 1/2
89	環境放射線影響研究棟	2階	V209	放管作業室	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNG-RT-1200 SUS	-				
90	環境放射線影響研究棟	3階	V301	環境科学実験室-1	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	GPP-1500	湿式・横置き	4F屋上 (集合-非)	1	ミツバ	MF No.2 1/2
91	環境放射線影響研究棟	3階	V301	環境科学実験室-1	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	GPP-1500	湿式・横置き				
92	環境放射線影響研究棟	3階	V302	環境科学実験室-2	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	SCV-II-1300	湿式・横置き				
93	環境放射線影響研究棟	3階	V306	環境因子解析室	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNG-RT-1500SUS	-	4F放管排風機室 V404 (集合-管)		No.108-110と 同	
94	環境放射線影響研究棟	3階	V307	植物培養実験室	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNG-RT-1500SUS	-				
95	環境放射線影響研究棟	3階	V308	高度分析室	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	SCV-II-1600	湿式・横置き				
96	SPF動物生産実験棟	1階	114	ドラフト室	ドラフトチャンバー	池本理化工業	PK-PVD-1200	-	装置上部	1	プラスチック開発	150 DL-1
97	研修棟	2階	U214	実習室2	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNR-RT-1200SUS	-				
98	研修棟	2階	U214	実習室2	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNR-RT-1200SUS	-				
99	研修棟	2階	U214	実習室2	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNR-RT-1200SUS	-				
100	研修棟	2階	U214	実習室2	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNR-RT-1200SUS	-	4F空調機機室 U401(集合)			
101	研修棟	2階	U214	実習室2	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNR-RT-1200SUS	-				
102	研修棟	2階	U214	実習室2	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNR-RT-1200SUS	-				
103	研修棟	2階	U214	実習室2	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNR-RT-1200SUS	-				
104	研修棟	2階	U214	実習室2	ドラフトチャンバー	オリエンタル技研	TNR-RT-1200SUS	-				
105	緊急モニタリング棟	1階	104	前処理バイオアッセイ室	ドラフトチャンバー	ガルトン	DF-19AK	-	屋上ファンルーム (FE-1)	1	テラル	CMF-II -No.2-TV-R-RS-B
106	廃棄物処理棟	2階	-	廃棄物処理室	ドラフトチャンバー (カプフォルニア型)	千代田テクノ	TH-F1299	-	3F排気機機室	1	ミツバ	LLB No.2 1/2
107	高度被ばく医療線量評価棟	2階	W206	バイオアッセイエリア 1	ドラフトチャンバー	ガルトン	DFC50-KA15-AA30	-	4FAC機機室			
108	高度被ばく医療線量評価棟	2階	W206	バイオアッセイエリア 1	ドラフトチャンバー	ガルトン	DFC50-KA15-AA30	-	4FAC機機室			
109	高度被ばく医療線量評価棟	2階	W206	バイオアッセイエリア 1	ドラフトチャンバー	ガルトン	DFC50-KA15-AA30	-	4FAC機機室			
110	高度被ばく医療線量評価棟	2階	W206	バイオアッセイエリア 1	ドラフトチャンバー	ガルトン	DFC50-KA15-AA30	-	4FAC機機室			
111	高度被ばく医療線量評価棟	2階	W206	バイオアッセイエリア 1	ドラフトチャンバー	ガルトン	DFC50-KA15-AA30	-	4FAC機機室			
112	高度被ばく医療線量評価棟	2階	W206	バイオアッセイエリア 1	ドラフトチャンバー	ガルトン	DFC50-KA15-AA30	-	4FAC機機室			
113	高度被ばく医療線量評価棟	2階	W206	バイオアッセイエリア 1	ドラフトチャンバー	ガルトン	DFC50-KA15-AA30	-	4FAC機機室			
114	高度被ばく医療線量評価棟	2階	W206	バイオアッセイエリア 1	ドラフトチャンバー	ガルトン	DFC50-KA15-AA30	-	4FAC機機室			
115	高度被ばく医療線量評価棟	2階	W208	生体試料灰化室	ドラフトチャンバー	ガルトン	DFC50-KA15-AA3T	-	2F生体試料灰化室			
116	高度被ばく医療線量評価棟	2階	W208	生体試料灰化室	ドラフトチャンバー	ガルトン	DFC50-KA15-AA3T	-	2F生体試料灰化室	2	セイコー化工機	CES101
117	高度被ばく医療線量評価棟	3階	W308	低レベル測定室 1 (奥)	ドラフトチャンバー (カプフォルニア型)	ガルトン	DFC53-VA15-AA30	-	4FAC機機室			
118	高度被ばく医療線量評価棟	3階	W308	低レベル測定室 1 (奥)	ドラフトチャンバー (カプフォルニア型)	ガルトン	DFC15-VA15-RA30	-	4FAC機機室			
119	高度被ばく医療線量評価棟	3階	W301	試料調整室 1	ドラフトチャンバー (カプフォルニア型)	ガルトン	DFC15-VA15-RA30	-	4FAC機機室			
120	高度被ばく医療線量評価棟	3階	W301	試料調整室 2	ドラフトチャンバー (カプフォルニア型)	ガルトン	DFC15-VA15-RA30	-	4FAC機機室			
121	高度被ばく医療線量評価棟	3階	W301	試料調整室 2	ドラフトチャンバー (カプフォルニア型)	ガルトン	DFC15-VA15-RA30	-	4FAC機機室			
122	量子生命科学研究所	2階	X201	分子生物学実験エリア	フラッシュ型排気装置	ヤマト科学株式会社	GF2H-157TNZ	-	屋上 (R階)	1	テラル	CLF6-No.1-BH-L-RS-B
123	量子生命科学研究所	4階	X413	量子マテリアル実験エリア	ドラフトチャンバー	ヤマト科学株式会社	FHJ5-450Z	-				
124	量子生命科学研究所	4階	X413	量子マテリアル実験エリア	ドラフトチャンバー	株式会社島津理化	CBH-HZc15-H1	上部・湿式	屋上 (R階)			
125	量子生命科学研究所	4階	X413	量子マテリアル実験エリア	ドラフトチャンバー	株式会社島津理化	CBH-HZc15-H1	上部・湿式		1	テラル	CLF6-No.2.5-BH-L-RS-B-e
126	量子生命科学研究所	4階	X413	量子マテリアル実験エリア	ドラフトチャンバー	株式会社島津理化	CBH-WH15-H1-S	-				

局所排気装置等定期自主検査保守点検表

点検日：令和 年 月 日

設置場所			確認	点検測定者
メーカー	管理番号			
型式	製造番号			

	点検項目	判定基準	結果		備考
			良	否	
外観検査	外装の腐食・くぼみ・摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
	内装の腐食・くぼみ・摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
	作業面の腐食・くぼみ・摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
動作確認	前面サッシ開閉状態バランス	開閉のスムーズ性、開度保持性			
	ワイヤ/腐食・摩耗・断線・ほつれ	安全性に影響を及ぼす損傷のないこと			
	滑車/回転動作・摩耗状態・異音	機能に影響を与える損傷がないこと			
	下台扉/開閉動作・金具の状態	開閉のスムーズ性			
	操作ハンドル/開閉動作・操作性	開閉がスムーズで操作に対応していること			
	ダンパー/開閉動作・操作性	開閉がスムーズで操作に対応していること			
電気検査	スイッチ/作動状態確認	正常に作動し、機能を満たしていること			
	表示灯/作動状態確認	正常に作動し、機能を満たしていること			
	照明/点灯状態確認	正常に点灯すること			
	コンセント/通電確認	正常に機能していること			
	絶縁抵抗計にて、電源の接続部分とアース間の絶縁抵抗を測定	DC500V印加電圧にて、1MΩ以上であること *絶縁抵抗計を使用することで、破損の恐れのある操作回路、その他回路等がある場合はその部分を除いて測定			
配管検査	給水配管/腐食・破損等による洩れ	漏洩及び損傷がないこと			
	排水配管/腐食・破損等による洩れ	漏洩及び損傷がないこと			
	ガス配管/腐食・破損等	損傷がないこと			
排気検査	単独排気	排風機、作動状態が正常であること			排風機仕様： m ³ /min
	集合排気	作動状態が正常であること			Pa × kW
機器型式	電気基盤：	交換部品（要・交換済）			
	その他：				

備考					
----	--	--	--	--	--

風速・風量検査

測定器：

メーカー		型式	
製造番号		校正年月日	

測定者： _____

測定方法： 前面開口高さ半開の位置の前面開口での流入風速を測定する

【判定基準】

規定風速値	特化則 0.5m/sec (最小風速) 以上
	有機則 0.4m/sec (最小風速) 以上

メンテナンス前 (表1)

単位：m/s

High Wid	W1	W2	W3	W4	W5	W6	W7	W8
H2								
H1								

測定点 = _____ 点 測定平均風速 = _____ m/s

開口面積 = W : _____ m × H : _____ m = _____ m²

排気風量 = 平均風速 × 開口面積 × 60 = _____ m³ / min

※ 上記測定結果の最小風速のポイントにおいて、0.4m/sec、0.5m/secの風速が確保できる扉の高さを測定した結果
前面ガラスの開口高さは有機溶剤中毒予防規則の場合は、_____ mm以内、特定化学物質障害予防規則の
場合は、_____ mm以内で使用して下さい。

備考：

--

対象機器写真貼付箇所

--

局所排気装置等(湿式排ガス処理装置付)定期自主検査保守点検表

点検日：令和 年 月 日

設置場所				確認	点検測定者
メーカー	管理番号				
型式	製造番号				
	点検項目	判定基準	結果		備考
			良	否	
外観検査	外装の腐食・くぼみ・摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
	内装の腐食・くぼみ・摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
	作業面の腐食・くぼみ・摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
動作確認	前面サッシ開閉状態バランス	開閉のスムーズ性、開度保持性			
	ワイヤ/腐食・摩耗・断線・ほつれ	安全性に影響を及ぼす損傷のないこと			
	滑車/回転動作・摩耗状態・異音	機能に影響を与える損傷がないこと			
	下台扉/開閉動作・金具の状態	開閉のスムーズ性			
	操作ハンドル/開閉動作・操作性	開閉がスムーズで操作に対応していること			
	ダンパー/開閉動作・操作性	開閉がスムーズで操作に対応していること			
電気検査	スイッチ/作動状態確認	正常に作動し、機能を満たしていること			
	表示灯/作動状態確認	正常に作動し、機能を満たしていること			
	照明/点灯状態確認	正常に点灯すること			
	コンセント/通電確認	正常に機能していること			
	絶縁抵抗計にて、電源の接続部分とアース間の絶縁抵抗を測定	DC500V印加電圧にて、1MΩ以上であること *絶縁抵抗計を使用することで、破損の恐れのある操作回路、その他回路等がある場合はその部分を除いて測定			
配管検査	給水配管/腐食・破損等による洩れ	漏洩及び損傷がないこと			
	排水配管/腐食・破損等による洩れ	漏洩及び損傷がないこと			
	ガス配管/腐食・破損等	損傷がないこと			
スクラバーユニット	排気風量	規定風量 (m ³ /min) であること			測定結果下表1
	循環ポンプ電流	モータ定格電流値の90%以内であること			サーマル値 A
	タンク液レベル	適正水位であること			測定値 A
	スプレー状態	スプレーに目詰まりはないこと			
排気検査	単独排気	排風機、作動状態が正常であること			排風機仕様： m ³ /min
	集合排気	作動状態が正常であること			Pa × kW
機器型式	電気基盤：				
	循環ポンプ：				
備考					

風速・風量検査

測定器：

メーカー		型式	
製造番号		校正年月日	

測定者： _____

測定方法： 前面開口高さ半開の位置の前面開口での流入風速を測定する

【判定基準】

規定風速値	特化則 0.5m/sec (最小風速) 以上
	有機則 0.4m/sec (最小風速) 以上

メンテナンス前 (表1)

単位：m/s

High Wid	W1	W2	W3	W4	W5	W6	W7	W8
H2								
H1								

測定点 = _____ 点 測定平均風速 = _____ m/s

開口面積 = W : _____ m × H : _____ m = _____ m²

排気風量 = 平均風速 × 開口面積 × 60 = _____ m³ / min

※ 上記測定結果の最小風速のポイントにおいて、0.4m/sec、0.5m/secの風速が確保できる扉の高さを測定した結果
前面ガラスの開口高さは有機溶剤中毒予防規則の場合は、_____ mm以内、特定化学物質障害予防規則の
場合は、_____ mm以内で使用して下さい。

備考：

--

対象機器写真貼付箇所

--

局所排気装置等(乾式排ガス処理装置付)定期自主検査保守点検表

点検日：令和 年 月 日

設置場所				確認	点検測定者
メーカー	管理番号				
型式	製造番号				

	点検項目	判定基準	結果		備考
			良	否	
外観検査	外装の腐食・くぼみ・摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
	内装の腐食・くぼみ・摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
	作業面の腐食・くぼみ・摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
動作確認	前面サッシ開閉状態バランス	開閉のスムーズ性、開度保持性			
	ワイヤ/腐食・摩耗・断線・ほつれ	安全性に影響を及ぼす損傷のないこと			
	滑車/回転動作・摩耗状態・異音	機能に影響を与える損傷がないこと			
	下台扉/開閉動作・金具の状態	開閉のスムーズ性			
	操作ハンドル/開閉動作・操作性	開閉がスムーズで操作に対応していること			
	ダンパー/開閉動作・操作性	開閉がスムーズで操作に対応していること			
電気検査	スイッチ/作動状態確認	正常に作動し、機能を満たしていること			
	表示灯/作動状態確認	正常に作動し、機能を満たしていること			
	照明/点灯状態確認	正常に点灯すること			
	コンセント/通電確認	正常に機能していること			
	絶縁抵抗計にて、電源の接続部分とアース間の絶縁抵抗を測定	DC500V印加電圧にて、1MΩ以上であること *絶縁抵抗計を使用することで、破損の恐れのある操作回路、その他回路等がある場合はその部分を除いて測定			
配管検査	給水配管/腐食・破損等による洩れ	漏洩及び損傷がないこと			
	排水配管/腐食・破損等による洩れ	漏洩及び損傷がないこと			
	ガス配管/腐食・破損等	損傷がないこと			
脱臭ユニット	排気風量	規定風量 (m ³ /min) であること			測定結果下表1
	プレフィルタ	目詰まり			
排気検査	単独排気	排風機、作動状態が正常であること			排風機仕様： m ³ /min
	集合排気	作動状態が正常であること			Pa × kW
機器型式	電気基盤：				
	循環ポンプ：				

備考					
----	--	--	--	--	--

風速・風量検査

測定器：

メーカー		型式	
製造番号		校正年月日	

測定者： _____

測定方法： 前面開口高さ半開の位置の前面開口での流入風速を測定する

【判定基準】

規定風速値	特化則 0.5m/sec (最小風速) 以上
	有機則 0.4m/sec (最小風速) 以上

メンテナンス前 (表1)

単位：m/s

High Wid	W1	W2	W3	W4	W5	W6	W7	W8
H2								
H1								

測定点 = _____ 点 測定平均風速 = _____ m/s

開口面積 = W : _____ m × H : _____ m = _____ m²

排気風量 = 平均風速 × 開口面積 × 60 = _____ m³ / min

※ 上記測定結果の最小風速のポイントにおいて、0.4m/sec、0.5m/secの風速が確保できる扉の高さを測定した結果
前面ガラスの開口高さは有機溶剤中毒予防規則の場合は、_____ mm以内、特定化学物質障害予防規則の
場合は、_____ mm以内で使用して下さい。

備考：

--

対象機器写真貼付箇所

--

排気ファン保守点検表

点検日： 令和 年 月 日

設置場所				確認	点検測定者
メーカー	管理番号				
型式	製造番号				

表示風量	表示静圧	モータ容量			ポール数
m3/min	Pa	AC	V	φ	kW

	点検項目	判定基準	結果		備考
			良	否	
外観検査	外装の腐食・くぼみ・摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
	固定部の腐食・緩み・損傷	正常な固定状態であること			
	前後ダクト接続部の破損・緩み等	接続部の破損・ボルトの緩み等がないこと			
動作確認	モータ/異常音・異常振動	異常音の発生や異常振動がないこと			
	軸受け部/異常音・異常振動	異常音の発生や異常振動がないこと			
	ブーリ部/異常音・異常振動	異常音の発生や異常振動がないこと			
電気検査	絶縁抵抗計にて、電源プラグの接続部分とアース間の絶縁抵抗を測定	DC500V印加電圧にて、1MΩ以上であること			絶縁抵抗計を使用することで、破損の恐れのある操作回路、その他回路等がある場合はその部分を除いて測定
	モータ絶縁抵抗測定：	MΩ			
	運転時モータ電流値：	R = A、 S = A、 T = A			
	サーマル値：	A			
部品検査	ブーリ/摩耗状態	機能に影響を与える損傷がないこと			
	Vベルト/摩耗・キズ	機能に影響を与える損傷がないこと			
	Vベルト/張り(たわみ)状態	停止時の張り具合が適切であること			
	ダンパー開閉動作・操作状態	開閉動作がスムーズで操作に対応している			
その他	ケーシングのドレン水溜り状態	ドレンの水溜り状態を確認			
	排突部の状態確認	排気に影響を与える損傷等がないこと			

機器型式	モータ：	交換部品(要・交換済)	
	軸 受：		
	ベルト：		
	ブーリ：		

その他	ダンパー開閉位置：

備考